

日本のスポーツ情報機能の強化に関する業務

国内外のスポーツに関する情報を収集・分析

スポーツ基本法及びスポーツ基本計画の趣旨に則り、日本のスポーツ推進のために必要な情報を扱う中枢機関として、国内外の情報を統合・分析し、日本のスポーツ政策・施策の検証・提案を行います。

情報戦略事業

国内外のスポーツ政策・施策に係る情報を多角的に収集・分析・提供し、日本のスポーツ推進のための政策提案をしています。

- 働き世代や子育て世代等、ライフスタイルやライフイベントにおいてスポーツ参加が困難なスポーツ未実施者のスポーツ参加に関わる情報の収集・分析・提供
- 生涯にわたるスポーツ実施の阻害要因を踏まえたスポーツ参加の脱落防止や継続促進に関わる情報の収集・分析・提供
- 国内外におけるスポーツを通じた社会活性化や国際交流・国際貢献等に関わる情報の収集・分析・提供

収集・分析した情報は、スポーツ庁や地方公共団体の政策会議などにも提供しています。例えば、我が国の主要課題の一つである女性のスポーツ参加促進やスポーツを通じた女性の活躍促進について、英国をはじめとする諸外国の先進事例やエビデンスとなる情報の提供や提案を行い、新たな事業化を支援しました。



スポーツ庁の政策会議で情報提供した先進事例 THIS GIRL CAN © Sport England

在英拠点活用事業

英国はロンドンの拠点を活用し、スポーツ政策に関する学術研究、主に英国国内で開催された国際スポーツイベントに関する現地調査及びこれらの活動を通じた情報収集・発信と関係者とのネットワーク強化を実施しています。

- ロンドン2012レガシーに関する継続的現地調査
- 現地関連組織との共同シンポジウム開催 など



ロンドン2012のレガシー調査

国際戦略事業

スポーツの国際展開を図るため、国際渉外を担い、海外ネットワークの戦略的な構築・強化・活用を通して日本のスポーツ政策に資する情報収集や提供、及び具体的な連携事業につなげています。

- 海外の政府系スポーツ機関、国際統括機関、国際スポーツ団体等とのネットワークを通じた情報収集・提供
- 国際スポーツイベントに関わる情報収集及び関連団体への協力・支援
- スポーツ産業、人材育成等に関わる情報収集及び関連団体との連携事業創出
- 社会課題解決へ向けたスポーツ活用方策の提案と国際機関とのスポーツとSDGs(持続可能な開発目標)、開発・平和に関する連携事業の実施



ASIA Congressの企画・推進



2019スポーツアコード・コンベンションでの渉外活動



スポーツとSDGsに関するモデル指標ワーキンググループへの参加

また、国際戦略事業では、下記のスポーツ庁委託事業を実施しています。

スポーツ国際展開基盤形成事業 (スポーツ国際政策推進基盤の形成)

我が国のスポーツ国際政策の展開促進に必要な基盤を形成するための調査・研究

戦略的・二国間スポーツ国際貢献事業(※詳細は下記参照)

戦略的・二国間スポーツ国際貢献事業(スポーツ・フォー・トゥモロー(SFT))※

夏季オリンピック・パラリンピックを東京で迎える2020年までの間で、開発途上国をはじめとする100カ国以上・1000万人以上を対象に、スポーツの価値とオリンピック・パラリンピック・ムーブメントをあらゆる世代の人々に広げていく国際貢献策「スポーツ・フォー・トゥモロー」。JSCはスポーツ庁・外務省をはじめ、官民合わせたオール・ジャパンの団体により構成される「スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム(SFTC)」の事務局業務を担うと共に、国際貢献事業を推進しています。

- SFTコンソーシアム事務局の運営
 - スポーツを通じた国際貢献・交流関連事業の国内外における実施・支援
- スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム 事務局
電話番号/03-6804-2776 メール/sft.info@jpnpsport.go.jp
<https://www.sport4tomorrow.jp/jp/>

SPORT
FOR
TOMORROW



体育の授業を楽しむブータンの子どもたち

関係機関との連携・協働

JAPAN SPORT NETWORK

スポーツ基本法は、スポーツを「世界共通の人類の文化である」とし、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは「すべての人々の権利」であると謳っています。2013年7月、こうした理念を実現するため、スポーツ関係機関との連携強化・協働を進める「JAPAN SPORT NETWORK (JSN)」を立ち上げました。現在、地域とネットワークを強化するため、691の地方自治体(2019年4月1日現在)と「スポーツの力」共同宣言を行い、ネットワーク化を進めています。

JSNは、地方自治体に対して、地域スポーツ政策イノベーション(新規事業の創設等)を推進する仕組みと機会を提供します

情報配信

最新のスポーツ政策に関する知識や諸外国におけるスポーツ政策の先進的な取組事例をJSN加盟団体に定期的に提供しています(メール・ニュースレター・SNS)。

共催事業の開催

JSN加盟団体における新規事業の創設準備として、新たな企画や資源による共催事業を試行的に実施し、その取組を通じて得られた実証的なエビデンスを新規事業の予算獲得に活用します。

セミナーの開催

国内外のスポーツ政策動向や政策立案に役立つ最新情報・知識を体系的に学ぶセミナーを開催します。また多くの地方自治体にJSNのプラットフォームを活用していただけるよう、JSN加盟団体以外の地方自治体も参加可能なフォーラムも開催しています。

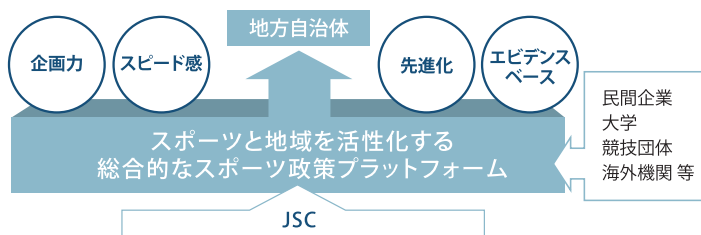
調査研究

地方自治体におけるスポーツ政策イノベーションに関する実態やJSNの効果、スポーツと地域の活性化に関わる国内外の取組事例等に関する調査研究を行います。

寄附文化の醸成(寄附金付自動販売機の設置)

スポーツの推進のための財源確保の取組として、地方自治体のご協力のもと、寄附金付自動販売機の設置を進め、寄附文化の醸成に取り組んでいます。

JSNが目指す「地域スポーツ政策イノベーション・プラットフォーム」



「スポーツの力」共同宣言

われわれは、スポーツ基本法に掲げられる基本理念を踏まえ、スポーツを通じ、幸福で豊かな社会の実現を図るため、ここに「JAPAN SPORT NETWORK」を構築します。

われわれは、スポーツ振興くじ制度の理念を尊び、相互に連携を図りながら、「スポーツの力」で、明日の社会を拓くヒトを育て、活力のある地域社会と日本を実現するために協働し、輝く未来をともに創ることを宣言します。

※この共同宣言を行った地方自治体はJSN加盟団体となります。



共催事業「Game Changer(オランダ連携プロジェクト)」
(2017年～・足立区、江戸川区、西東京市)



地域スポーツ政策イノベーション・フォーラム
(2019年1月・東京)

大学との連携

スポーツ基本法及びスポーツ基本計画の趣旨に則り、大学とJSCが有する人的・知的資源の交流と物的資源の活用を図り、相互に連携及び協力することで、日本のスポーツ振興及びスポーツ医・科学等の発展に貢献することを目的とし、包括連携協定を締結しています。(一部、事業連携協定(※)を含む)

連携先大学 9大学 (2019年4月現在)

国立大学法人筑波大学 国立大学法人東京医科歯科大学
日本体育大学 国立大学法人大阪大学
国立大学法人鹿屋体育大学(※)
国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学(※)
大阪体育大学 国立大学法人東京大学 学校法人朝日大学

Topic 1 オフィシャルサイトをリニューアルしました！

JSNは、地方自治体へ“地域スポーツ政策イノベーション（新規事業の創設等）”を推進する仕組みと機会を提供するために活動しています。このサイトでは、JSNの事業内容やJSN宣言団体の加盟状況、共催事業、セミナー・フォーラムのレポートなど、様々な情報を提供しています。是非、サイトを覗いてみてください。

<https://www.jpnsport.go.jp/jsn/>



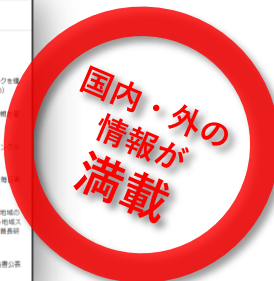
スマートフォン
QRコード →



各種レポート
(右) JSNフォーラム2018
(中) JSNセミナー2018
(左) ニュースレター「INSIGHT」

Topic 2 スポーツ政策イノベーション・データベースを開設しました！

JSNでは、最新のスポーツ政策に関する知識や諸外国におけるスポーツ政策の先進的な取組事例をJSN加盟団体に提供しています。**※JSN加盟団体のみ利用可能**



スポーツに関する最新のトレンドを知りたい。

海外のスポーツ政策情報を知りたい。

健康やスポーツの研究事例を知りたい。



JSNの事業活動に対するJSN加盟自治体からの声

【メールニュース】

- ・メールはプリントアウトして綴っています。海外との比較という観点ではなく、活用できるところを探するという感じで読んでいます。ユニークな取組はスポーツ団体の会議で話題提供しました。
- ・「自身の知識や情報の獲得・拡充になった」「部署（組織）内に共有した」「企画立案の参考として活用した」「首長へのレクチャー等で活用した」
- JSNアンケートより -

【フォーラム・セミナー】

- ・「仕掛けの大切さが体感できた」「実際に事業を企画・立案する上での思考の流れや活動を伴う組み立てとなっていたため、体験的に理解することができた」「最後に本セミナーの狙いを聞き、会議の考え方が変わった」など
- 参加者アンケートより -

【共催事業】

- ・これまでのようなイベント型ではないスポーツ以外から無関心層へアプローチするプログラムは非常に画期的であった。
- ・このプログラムを参考とし、運動・スポーツ無関心層へアプローチする新しい新規事業を立ち上げた。- 参加自治体事業担当者より -

○首長からのコメント

- ・スポーツ振興は、町の健康づくりに大変重要な政策の1つです。多くの情報提供に期待いたします。
- ・現在、スポーツ振興計画を策定中であり、様々な情報を頂ければありがたいです。

JAPAN SPORT NETWORK (JSN) についてのお問い合わせは、下記までお気軽にご相談ください。

【お問合せ先】 (独) 日本スポーツ振興センター 情報・国際部
E-Mail: jsnet@jpnsport.go.jp TEL: 03-5410-9161

【都道府県】		【市区町村】		
1	北海道	1		1 札幌市
2	岩手県	2		2 函館市
3	宮城県	3		3 旭川市
4	秋田県	4		4 室蘭市
5	山形県	5		5 釧路市
6	福島県	6		6 帯広市
7	栃木県	7		7 北見市
8	群馬県	8		8 夕張市
9	神奈川県	9		9 岩見沢市
10	新潟県	10		10 網走市
11	山梨県	11		11 苫小牧市
12	長野県	12		12 稚内市
13	愛知県	13		13 芦別市
14	三重県	14		14 士別市
15	滋賀県	15		15 名寄市
16	京都府	16		16 登別市
17	大阪府	17		17 伊達市
18	奈良県	18		18 石狩市
19	和歌山県	19		19 七飯町
20	鳥取県	20		20 今金町
21	島根県	21		21 ニセコ町
22	岡山県	22	北海道	22 喜茂別町
23	広島県	23		23 余市町
24	山口県	24		24 南幌町
25	徳島県	25		25 由仁町
26	香川県	26		26 鷹栖町
27	愛媛県	27		27 愛別町
28	高知県	28		28 東川町
29	福岡県	29		29 美深町
30	佐賀県	30		30 豊富町
31	熊本県	31		31 美幌町
32	大分県	32		32 滝上町
33	宮崎県	33		33 大空町
		34		34 壮瞥町
		35		35 むかわ町
		36		36 新冠町
		37		37 新ひだか町
		38		38 新得町
		39		39 中札内村
		40		40 池田町
		41		41 本別町
		42		42 足寄町
		43		43 別海町
		44		44 中標津町
		45		45 標津町
		46	青森県	1 青森市
		47		2 弘前市
		48		3 八戸市
		49		4 十和田市
		50		5 つがる市
		51		6 大鰐町
		52		7 七戸町
		53		8 六戸町
		54		9 東北町
		55		10 おいらせ町
		56		11 大間町
		57		12 五戸町
		58		13 階上町
		59	岩手県	1 盛岡市
		60		2 宮古市
		61		3 花巻市
		62		4 北上市
		63		5 久慈市
		64		6 遠野市
		65		7 一関市
		66		8 陸前高田市
		67		9 釜石市
		68		10 二戸市
		69		11 八幡平市
		70		12 奥州市
		71		13 滝沢市
		72		14 紫波町
		73		15 金ヶ崎町
		74		16 平泉町
		75		17 山田町
		76		18 普代村
		77		19 軽米町
		78		20 一戸町
		79	宮城県	1 石巻市
		80		2 気仙沼市
		81		3 名取市
		82		4 岩沼市
		83		5 東松島市
		84		6 富谷市
		85		7 七ヶ浜町
		86		8 利府町
		87		9 大和町
		88		10 大衡村
		89		11 色麻町
		90		12 涌谷町
		91		13 女川町
		92	秋田県	1 秋田市
		93		2 横手市
		94		3 大館市
		95		4 湯沢市
		96		5 潟上市
		97		6 大仙市
		98		7 北秋田市
		99		8 にかほ市
		100		9 小坂町
		101		10 藤里町
		102		11 三種町
		103		12 五城目町
		104		13 羽後町
		105	山形県	1 山形市
		106		2 米沢市
		107		3 鶴岡市
		108		4 酒田市
		109		5 新庄市
		110		6 寒河江市
		111		7 上山市
		112		8 村山市
		113		9 長井市
		114		10 天童市
		115		11 東根市
		116		12 尾花沢市
		117		13 朝日町
		118		14 金山町
		119		15 最上町
		120		16 真室川町
		121		17 大蔵村
		122		18 高畠町
		123		19 川西町
		124		20 小国町
		125		21 白鷹町
		126		22 飯豊町
		127	福島県	1 会津若松市
		128		2 郡山市
		129		3 須賀川市
		130		4 喜多方市
		131		5 相馬市
		132		6 只見町
		133		7 湯川村
		134		8 石川町
		135		9 大熊町
		136	茨城県	1 水戸市
		137		2 日立市
		138		3 土浦市
		139		4 結城市
		140		5 下妻市
		141		6 常総市
		142		7 高萩市
		143		8 北茨城市
		144		9 取手市
		145		10 牛久市
		146		11 つくば市
		147		12 ひたちなか市
		148		13 鹿嶋市
		149		14 桜川市
		150		15 行方市

151		16	銚田市
152		17	大洗町
153		18	境町
154	栃木県	1	宇都宮市
155		2	栃木市
156		3	佐野市
157		4	鹿沼市
158		5	日光市
159		6	那須塩原市
160		7	さくら市
161		8	上三川町
162		9	益子町
163		10	壬生町
164		11	野木町
165		12	那須町
166	群馬県	1	前橋市
167		2	高崎市
168		3	桐生市
169		4	伊勢崎市
170		5	太田市
171		6	沼田市
172		7	渋川市
173		8	藤岡市
174		9	みどり市
175		10	中之条町
176		11	嬬恋村
177		12	草津町
178		13	片品村
179		14	川場村
180		15	昭和村
181		16	みなかみ町
182	埼玉県	1	さいたま市
183		2	川越市
184		3	熊谷市
185		4	行田市
186		5	秩父市
187		6	東松山市
188		7	春日部市
189		8	狭山市
190		9	鴻巣市
191		10	上尾市
192		11	越谷市
193		12	戸田市
194		13	入間市
195		14	朝霞市
196		15	和光市
197		16	桶川市
198		17	北本市
199		18	富士見市
200	19	三郷市	

201		20	鶴ヶ島市
202		21	日高市
203		22	三芳町
204		23	川島町
205		24	吉見町
206		25	鳩山町
207		26	長瀬町
208		27	松伏町
209	千葉県	1	千葉市
210		2	船橋市
211		3	館山市
212		4	木更津市
213		5	松戸市
214		6	野田市
215		7	成田市
216		8	佐倉市
217		9	東金市
218		10	習志野市
219		11	柏市
220		12	勝浦市
221		13	流山市
222		14	八千代市
223		15	我孫子市
224		16	鴨川市
225		17	鎌ヶ谷市
226	18	君津市	
227	19	富津市	
228	20	浦安市	
229	21	四街道市	
230	22	袖ヶ浦市	
231	23	八街市	
232	24	印西市	
233	25	白井市	
234	26	富里市	
235	27	南房総市	
236	28	香取市	
237	29	山武市	
238	30	大網白里市	
239	31	九十九里町	
240	32	横芝光町	
241	33	一宮町	
242	34	睦沢町	
243	35	白子町	
244	36	大多喜町	
245	37	鋸南町	
246	東京都	1	新宿区
247		2	江東区
248		3	品川区
249		4	渋谷区
250		5	杉並区

251	神奈川県	6	豊島区
252		7	荒川区
253		8	板橋区
254		9	足立区
255		10	江戸川区
256		11	八王子市
257		12	府中市
258		13	調布市
259		14	町田市
260		15	日野市
261		16	東久留米市
262		17	稲城市
263		18	西東京市
264	19	新島村	
265	20	御蔵島村	
266	21	小笠原村	
267	神奈川県	1	川崎市
268		2	相模原市
269		3	横須賀市
270		4	平塚市
271		5	鎌倉市
272		6	小田原市
273		7	茅ヶ崎市
274		8	秦野市
275		9	伊勢原市
276		10	寒川町
277		11	開成町
278		12	箱根町
279		13	湯河原町
280	新潟県	1	長岡市
281		2	三条市
282		3	柏崎市
283		4	新発田市
284		5	小千谷市
285		6	十日町市
286		7	見附市
287		8	村上市
288		9	五泉市
289		10	南魚沼市
290		11	胎内市
291		12	阿賀町
292		13	湯沢町
293	富山県	1	富山市
294		2	高岡市
295		3	魚津市
296		4	滑川市
297		5	砺波市
298		6	小矢部市
299		7	南砺市
300		8	射水市

301	石川県	9	上市町
302		10	立山町
303		1	金沢市
304		2	七尾市
305		3	小松市
306		4	加賀市
307		5	羽咋市
308		6	かほく市
309		7	能美市
310		8	津幡町
311	9	中能登町	
312	福井県	1	福井市
313		2	敦賀市
314		3	小浜市
315		4	大野市
316		5	勝山市
317		6	鯖江市
318		7	越前市
319		8	坂井市
320		9	若狭町
321	山梨県	1	都留市
322		2	山梨市
323		3	韮崎市
324		4	鳴沢村
325	長野県	1	長野市
326		2	松本市
327		3	上田市
328		4	飯田市
329		5	諏訪市
330		6	須坂市
331		7	伊那市
332		8	駒ヶ根市
333		9	中野市
334		10	飯山市
335		11	茅野市
336		12	塩尻市
337		13	東御市
338		14	安曇野市
339		15	売木村
340		16	泰阜村
341		17	大鹿村
342		18	上松町
343		19	南木曾町
344		20	生坂村
345		21	池田町
346		22	白馬村
347		23	野沢温泉村
348		24	小川村
349	岐阜県	1	多治見市
350		2	関市

351	岐阜県	3	美濃市	
352		4	瑞浪市	
353		5	各務原市	
354		6	山県市	
355		7	郡上市	
356		8	下呂市	
357		9	七宗町	
358		10	八百津町	
359		11	白川町	
360		静岡県	1	沼津市
361			2	三島市
362	3		富士宮市	
363	4		島田市	
364	5		富士市	
365	6		掛川市	
366	7		藤枝市	
367	8		御殿場市	
368	9		袋井市	
369	10		裾野市	
370	11		伊豆の国市	
371	12		松崎町	
372	13		函南町	
373	14		長泉町	
374	15		小山町	
375	愛知県	1	名古屋市	
376		2	瀬戸市	
377		3	半田市	
378		4	春日井市	
379		5	碧南市	
380		6	刈谷市	
381		7	安城市	
382		8	江南市	
383		9	小牧市	
384		10	新城市	
385		11	東海市	
386		12	知立市	
387		13	岩倉市	
388		14	大口町	
389		15	扶桑町	
390		16	東栄町	
391	三重県	1	四日市市	
392		2	名張市	
393		3	尾鷲市	
394		4	熊野市	
395		5	伊賀市	
396		6	度会町	
397		7	紀北町	
398		8	御浜町	
399		9	紀宝町	
400		1	大津市	

401	滋賀県	2	彦根市
402		3	近江八幡市
403		4	草津市
404		5	守山市
405		6	栗東市
406		7	野洲市
407		8	湖南市
408		9	東近江市
409		10	米原市
410		11	愛荘町
411		12	多賀町
412		京都府	1
413	2		舞鶴市
414	3		綾部市
415	4		宮津市
416	5		亀岡市
417	6		長岡京市
418	7		京丹後市
419	8		大山崎町
420	大阪府	1	大阪市
421		2	堺市
422		3	豊中市
423		4	池田市
424		5	吹田市
425		6	高槻市
426		7	貝塚市
427		8	枚方市
428		9	茨木市
429		10	八尾市
430		11	泉佐野市
431		12	寝屋川市
432		13	河内長野市
433		14	松原市
434		15	和泉市
435		16	箕面市
436		17	柏原市
437		18	羽曳野市
438		19	門真市
439		20	摂津市
440		21	高石市
441		22	藤井寺市
442		23	東大阪市
443		24	泉南市
444		25	阪南市
445		26	熊取町
446		27	岬町
447	兵庫県	1	神戸市
448		2	明石市
449		3	西宮市
450		4	芦屋市

451	奈良県	5	豊岡市	
452		6	加古川市	
453		7	西脇市	
454		8	高砂市	
455		9	小野市	
456		10	加西市	
457		11	篠山市	
458		12	養父市	
459		13	丹波市	
460		14	宍粟市	
461		15	播磨町	
462		16	福崎町	
463		17	上郡町	
464		18	香美町	
465		19	新温泉町	
466		和歌山県	1	奈良市
467			2	大和高田市
468			3	天理市
469			4	橿原市
470	5		生駒市	
471	6		三宅町	
472	7		王寺町	
473	8		大淀町	
474	9		下北山村	
475	和歌山県	1	和歌山市	
476		2	海南市	
477		3	橋本市	
478		4	有田市	
479		5	御坊市	
480		6	田辺市	
481		7	新宮市	
482		8	紀の川市	
483		9	岩出市	
484		10	紀美野町	
485		11	かつらぎ町	
486		12	九度山町	
487		13	高野町	
488		14	湯浅町	
489		15	広川町	
490		16	有田川町	
491		17	美浜町	
492		18	日高町	
493		19	由良町	
494		20	印南町	
495		21	みなべ町	
496		22	日高川町	
497		23	白浜町	
498		24	上富田町	
499		25	すさみ町	
500		26	那智勝浦町	

501		27	太地町
502		28	古座川町
503		29	北山村
504		30	串本町
505	鳥取県	1	鳥取市
506		2	米子市
507		3	境港市
508		4	岩美町
509		5	若桜町
510		6	大山町
511		7	伯耆町
512	島根県	1	浜田市
513		2	益田市
514		3	大田市
515		4	川本町
516	岡山県	1	岡山市
517		2	倉敷市
518		3	津山市
519		4	玉野市
520		5	笠岡市
521		6	高梁市
522		7	備前市
523		8	瀬戸内市
524		9	真庭市
525		10	美作市
526		11	鏡野町
527		12	勝央町
528	広島県	1	広島市
529		2	呉市
530		3	三原市
531		4	福山市
532		5	三次市
533		6	東広島市
534		7	廿日市市
535		8	安芸高田市
536		9	海田町
537		10	北広島町
538		11	神石高原町
539	山口県	1	下関市
540		2	宇部市
541		3	岩国市
542		4	光市
543		5	長門市
544		6	柳井市
545		7	美祢市
546		8	周防大島町
547		9	田布施町
548	徳島県	1	阿南市
549		2	美馬市
550		1	善通寺市

551	香川県	2	観音寺市
552		3	東かがわ市
553		4	三木町
554		5	多度津町
555	愛媛県	1	松山市
556		2	今治市
557		3	八幡浜市
558		4	新居浜市
559		5	西条市
560		6	伊予市
561		7	四国中央市
562		8	西予市
563		9	上島町
564		10	砥部町
565		11	愛南町
566	高知県	1	安芸市
567		2	南国市
568		3	須崎市
569		4	宿毛市
570		5	奈半利町
571		6	土佐町
572		7	中土佐町
573	福岡県	1	北九州市
574		2	福岡市
575		3	大牟田市
576		4	久留米市
577		5	飯塚市
578		6	八女市
579		7	筑後市
580		8	大川市
581		9	行橋市
582		10	中間市
583		11	小郡市
584		12	大野城市
585		13	宗像市
586		14	古賀市
587		15	福津市
588		16	みやま市
589		17	宇美町
590		18	篠栗町
591		19	志免町
592		20	須恵町
593		21	粕屋町
594		22	芦屋町
595		23	水巻町
596		24	岡垣町
597		25	筑前町
598		26	大木町
599		27	苅田町
600		28	吉富町

601		29	上毛町
602	佐賀県	1	佐賀市
603		2	唐津市
604		3	鳥栖市
605		4	多久市
606		5	伊万里市
607		6	武雄市
608		7	鹿島市
609		8	小城市
610		9	嬉野市
611		10	大町町
612		11	江北町
613		12	白石町
614	長崎県	1	長崎市
615		2	佐世保市
616		3	諫早市
617		4	大村市
618		5	平戸市
619		6	壱岐市
620		7	南島原市
621		8	波佐見町
622	熊本県	1	熊本市
623		2	八代市
624		3	荒尾市
625		4	上天草市
626		5	阿蘇市
627		6	天草市
628		7	長洲町
629		8	和水町
630		9	大津町
631		10	高森町
632		11	西原村
633		12	御船町
634		13	益城町
635		14	山都町
636		15	湯前町
637		16	苓北町
638	大分県	1	別府市
639		2	中津市
640		3	日田市
641		4	豊後高田市
642		5	姫島村
643	宮崎県	1	都城市
644		2	日南市
645		3	小林市
646		4	三股町
647		5	木城町
648		6	川南町
649		7	都農町
650		8	高千穂町

651	鹿児島県	1	鹿児島市
652		2	鹿屋市
653		3	出水市
654		4	指宿市
655		5	垂水市
656		6	薩摩川内市
657		7	曾於市
658		8	南さつま市
659		9	志布志市
660		10	始良市
661		11	屋久島町
662		12	瀬戸内町
663		13	和泊町
664		14	与論町
665	沖縄県	1	石垣市
666		2	名護市
667		3	恩納村
668		4	与那原町
669		5	座間味村



Association of Sports Institutes in Asia

— アジアスポーツ強化拠点連合 —

12か国・地域から13組織が加盟



ASIA委員長：日本スポーツ振興センター（日本）

ASIA執行委員：Aspire Academy（カタール）・Singapore Sport Institute（シンガポール）・Hong Kong Sports Institute（香港）

ASIAメンバー：National Youth Sports Institute（シンガポール）・Philippine Olympic Committee（フィリピン）

Sports Science Academy of Nepal（ネパール）・Bangladesh Institute of Sports（バングラデシュ）

National Sports Institute of Malaysia（マレーシア）・National Sports Training Centre（台湾）・Nanjing Sport Institute（中国）

Sports Authority of Thailand（タイ）・National Sports Training Center（カンボジア）

ASIAとは：アジア諸国のハイパフォーマンススポーツセンターを代表する非営利・非政府系の国際団体である。

ミッション：各加盟団体の異なる目標達成を支援しながら、ハイパフォーマンススポーツの発展を軸にしてアジア諸国の一体感の醸成を図る。

ASIAのビジョン：オープンな心でお互いを尊重しつつ、良質な事例をもとにアジアのパフォーマンス向上に向けた連携を図りながら、活気に満ちアクティブなアジア諸国のコミュニティを形成する。

SHARING（共有） ハイパフォーマンストレーニングに関するナレッジや経験を共有・交換するためのプラットフォームを構築する。

COLLABORATION（連携） アスリート、コーチ、スポーツ科学者及びサポートスタッフの育成に直接的または間接的に影響を及ぼすハイパフォーマンスセンターの質と機能、マネジメント、及び運営機能の向上・促進を図る。

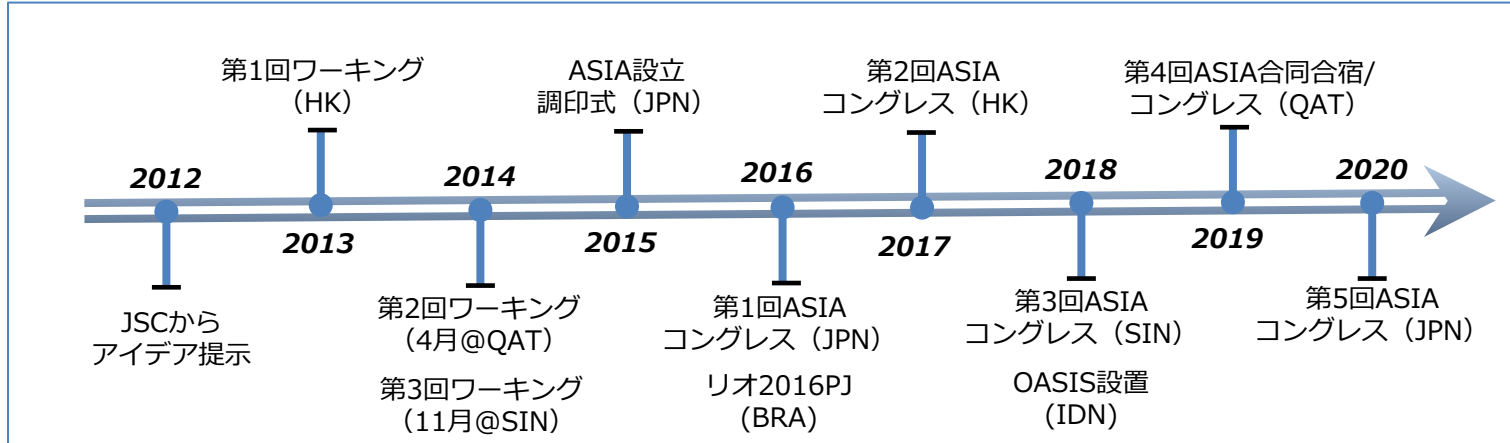
DEVELOPMENT（育成） ハイパフォーマンススポーツの特定分野でサービスを提供している人材の接点と学びの機会を創出する。これにより、事業やサービスデリバリーの質向上のための革新的なアクションを生み出す。

LEADERSHIP（リーダーシップ） アジア間の連携活動を促進することで、アジアのハイパフォーマンスセンターの国際的なプレゼンス向上を図りリーダーシップを発揮する。

活動の柱

活動実績・予定

ASIAコンGRESS
年1回開催 総会、理事会も併催
特別プロジェクト
総合競技大会期間中 (例：国際交流拠点)
ASIA合同合宿
年1回開催（予定） パッケージ構築中



スポーツの価値を活かしたこれからの自治体経営を考える
 スポーツ政策動向ブリーフィングメモ No.006 (2019年7月31日)

地方創生第2期総合戦略(2020-2024年度)とスポーツ政策の方向・関係

ポイント

- 「まち・ひと・しごと創生基本方針 2019」の閣議決定により、2020年度以降の基本方針が示された
- 本方針にはスポーツ政策も位置付けられており、スポーツの資源・機会・価値の活用が求められている
- そのためには、スポーツの活用可能性を様々な人を巻き込んで戦略的・包括的に考える必要がある

1. JSC 情報・国際部では、一昨日、昨日(7/29~30)の2日間にわたり、高知県と南国市の協力により、同市内にて「地域スポーツ政策イノベーション・首長研究会」を開催。南国市で行われているシンガポール・バドミントンチームの事前合宿の機会を活用し、合宿を視察するとともに、シンガポールのスポーツ政策イノベーションのエキスパートや参加者間での議論を行いました。
2. 本研究会には、南国市の平山耕三市長や香美市の法光院晶一市長、県内外のスポーツ部局担当者、スポーツ庁が参加。シンガポールはなぜ高知県を選んだのか、スポーツイベントの効用に関する研究ではどのようなエビデンスがあるのか、各ホストタウン自治体は取組の効果を最大化・持続化させるために、現実的な問題にどう対処しているのかなど、具体的な議論を通して、ホストタウン等の取組や機運を活かした今後の国内における国際スポーツイベントの誘致・開催や地域資源を活用したスポーツ国際展開の在り方、スポーツの力を活用した自治体経営について考えました。
3. この議論は、政府の地方創生に関する動きと大いに関係しています。2019(令和元)年6月21日、「まち・ひと・しごと創生基本方針 2019」が閣議決定されました。第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略での取組を踏まえ、第2期総合戦略(2020年度~2024年度)の基本方針の枠組みや新たな重点領域の視点などが示されました。本年12月には第2期総合戦略が策定され、それに基づき各地方公共団体は地方版総合戦略を策定することになるかと思えます。
4. 本方針において、スポーツ政策に関しては、「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」ための方策の一つとして、2019年ラグビーワールドカップや2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機に、アウトドアツーリズムや武道ツーリズムなど、我が国・地域特有の環境や文化を活かしたスポーツツーリズムやスポーツを通じた交流の促進、地域のスポーツ資源を最大限に活用するためのオープンデータ化や民間事業者を巻き込んだ新たなビジネスの創出、スポーツ分野と医療・介護・福祉分野の連携や「歩く」まちづくりによるスポーツを通じた健康増進などを、関係省庁が連携して推進することが明記されました。
5. 自治体の置かれた状況はそれぞれ異なるため、各自治体の総合戦略はその個別性を反映した形で策定されると思いますが、大きな方向性としては、①歴史的に数少ない国内開催のスポーツのメガ(巨大)イベントの機会を直接的・間接的に生かして、人の動きを生み出すための仕掛けを打つとともに、それを持続性のある経済的・社会的・文化的活動に発展させること、②これまでのスポーツ振興施策の中で培われてきた地域のスポーツ人財やスポーツ施設の現状を総合的に明らかにして、官民一体で施策を新たに再構成すること、③健康寿命の延伸に対してスポーツという営みの持つ価値を活用するために部署横断の取組を推進することを目指そうとしていると言えます。
6. 冒頭の首長研究会は、そのような時代における新たなスポーツ政策のあり方を考えるうえで、参加者相互にとっても示唆に富む機会となりました。一方で、上記方針に示された方向性やアイデアを具現化していくためには、自治体でスポーツ政策を担当する部署・職員が、自治体のスポーツ資源や機会を俯瞰し、既存の何を活かし、新たに何を取り入れ、誰と誰をつなぐのか、など、スポーツの活用可能性を様々な人を巻き込んで戦略的・包括的に考える必要があります。ただ、実際には多くの自治体が人手や時間が限られていることを政策革新の障壁に挙げており、その状況を打破するための知恵を絞らなければなりません。
7. JSC では今後も、JSN の首長研究会や自治体担当職員向けのセミナー等を通じてこの問題に向き合い、地方創生においてスポーツ政策が広く効果を生み出せるように取り組んでいきたいと考えています。



JAPAN SPORT NETWORK

地域スポーツ政策イノベーション・フォーラム 2019

スポーツを活用した都市の活性化 ～国際展開への可能性を考える～

スポーツ庁委託事業

開催要項

1. 趣 旨

東京オリンピック・パラリンピック大会開催 1 年前イベントのユニークな取り組みをはじめ、国内では事前キャンプ誘致やホストタウン事業等を通じた地域住民への働きかけが急速に高まっております。しかし、その取り組みの効果を活用した次への戦略についてはこれまであまり議論されてきておりません。

スポーツ庁が発表した「スポーツ国際戦略」には、スポーツに係る国際的動向を国内施策へ還元すること及び、国内のスポーツに関する取組事例を国際社会へ紹介することをスポーツ国際展開とし、世界とつながることを目指すと明記されています。

本フォーラムは、自治体におけるスポーツ国際展開の重要性に関する理解を図るとともに今後の地域スポーツ政策の可能性を探ることを目的に開催します。

2. 主 催 独立行政法人日本スポーツ振興センター

3. 日 程 令和元年 11 月 12 日（火） 13 時 30 分～16 時 15 分（13 時受付開始）

4. 会 場 日本青年館・8 階 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-1

5. 対 象 ①JAPAN SPORT NETWORK に加盟する自治体職員

②フォーラムの趣旨に関心のある方

（競技団体、地域スポーツ指導者、スポーツ産業関係者）

6. 定 員 40 名

7. 参加費 無料

8. プログラム（裏面参照）

9. 申 込 別紙「参加申込書」に記入のうえ、10 月 22 日（火）までに FAX またはメールにて、JSC 情報・国際部までお申込みください。

10. 問合せ 独立行政法人日本スポーツ振興センター情報・国際部

JAPAN SPORT NETWORK（担当：木間・加隈）

TEL：03-5410-9161／FAX：03-5410-8870／Email：jsnet@jpnstnet.go.jp

プログラム

JSCによる独自調査結果及び国内事例から、地域活性化に資するスポーツ資源(コンテンツ)に着目するとともに今後のスポーツ政策における新しい枠組みを考えます。

時間	内容
13:30	オープニング
13:40	第1部：「アジア地域のニーズから考える日本の強み」(40分) JSC独自調査の報告とスポーツ国際展開の可能性について報告します。
14:30	第2部：「スポーツを活用した地域スポーツ振興の実態」(60分) スポーツツーリズム、国際スポーツイベント誘致・開催、スポーツ参画拡大への新しいアプローチに関する先導的な自治体の取組を紹介します。
15:40	第3部：「地域活性化と国際展開」(30分) 自治体職員をパネリストに迎え、今後重要となるスポーツコンテンツを活用した国際展開について議論します。
16:15	クロージング

※事例発表及びパネリストにつきましては、詳細が決まり次第、メールにてお知らせいたします。また、都合により、プログラム内容が一部変更となる場合がございます。

参加申込書

申込日：令和元年 月 日

都道府県／自治体名	
連絡先(電話番号)	
メールアドレス	

■参加者1

ふりがな	
氏名	
所属	
役職	

■参加者2

ふりがな	
氏名	
所属	
役職	

アンケート

Q1. 併催「スマートシティ&スポーツサミット 2019」への参加有無を教えてください。	参加します ・ 参加しません
Q2. 貴自治体の取り組みについて教えてください。 既に取り組んでいる内容に○を付け、事例の欄に具体的な取り組みを記入してください。	①スマートウェルネスシティ【 】 事例：
	②スポーツツーリズム【 】 事例：
	③国際スポーツイベント誘致・開催【 】 事例：
	④未実施者層へのアプローチ【 】 事例：
	⑤スポーツを通じた国際交流【 】 事例：

Smart Cities & Sport SUMMIT 2019

12-14 November
Tokyo - Japan

PROGRAMME

11月13日 14日

東海大学校友館（霞が関）

都市センターホテル（永田町）

SPECIAL EDITION
IN TOKYO JAPAN

日本開催の決定にあたり、JAPAN SPORT NETWORK(JSN)加盟の皆様には、特典付きでご案内いたします。ぜひ、ご参加ください！！

オリンピック開催都市が集まる国際会議 「スマートシティ&スポーツサミット2019」

(主催:世界オリンピックシティ連合)

2日間のプログラムは、「スマートシティ」「スポーツツーリズム」「国際スポーツイベント」など13のテーマで構成されており、世界中から東京にユニークな事例が集まります。世界を先導する都市からインスピレーションを受けるのは勿論、ネットワーキングの機会としてもご活用いただけます。プログラムなど詳細は、オフィシャルサイトをご覧ください。

POINT 1

国際会議を体験する機会

世界を代表する都市が自分たちのユニークな事例や経験をもって日本に集まります！
2日間で様々な規模の都市間であらゆる情報の提供・共有・交換が繰り広げられます！

POINT 2

国際ネットワーク構築の機会

ランチやディナータイムだけでなく、会場内において実際に国際機関や競技団体、都市代表者とのネットワーキングが可能です。自治体を売り込む絶好の機会です！

POINT 3

持続可能な国際展開のヒントを得る機会

アイデアやスポーツ政策・都市戦略の鍵となる最新情報に出逢えるかもしれません！

SmartCities&
SportSummit2019

オフィシャルサイト
QRコード↓↓



 World Union of
Olympic
Cities

特典

POINT 1

参加枠を確保

JSN加盟する自治体に限り、参加できます！

POINT 2

日本語同時通訳付き

従来にはないサービスで安心して参加できます！

POINT 3

特別価格

JSN加盟自治体に限り、特別割引で参加できます！
(日本円で通常93,500円が60,500円に割引)